

行方市長 鈴木 周 也 様

行方市議会議長 岡田 晴 雄

行方市議会新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会
委員長 高橋 正 信

要 望 書

新型コロナウイルス感染症については、本市において現在も感染者は確認されておりましたが、いまだ予断を許さない状況が続いており、国難とでも言うべき事態の中にあっては、市民生活はもとより、市内経済が疲弊していくことへの不安や切実な要望の声、市民から寄せられております。

当局におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策本部において、困難な対応にも迅速かつ的確な対策を講じ尽力されているところであります。

現在、本市議会においても6月10日に「新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会」を設置し、感染拡大防止等について市対策本部と連携し、対応することとしております。

つきましては、この新型コロナウイルスから市民の生命と健康を守り、安全・安心を最優先に、市民生活の安寧と市内経済の安定持続が図られ、市民の不安が一日も早く解消するよう、下記事項について積極的な措置を講じられるよう要望いたします。

記

1 経済対策について

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内中小事業者(法人・個人事業主)及びフリーランスなどの業種を問わず、不安解消及び市民の生活の安定を図るため、市独自の支援策(支援金制度)を設け、必要に応じて継続的な措置を講じられたい。

2 小中学校の再開に関する教育支援について

学校再開にあたり、授業等での遅れを取り戻すため、児童・生徒の学力低下防止に取り組まれているところではあるが、ICTなどの活用による事業実施にあたっては公正公平をもって一律な対応を講じられたい。

3 子育て支援について

市内の幼稚園、認定こども園及び保育園等に対して、安全・安心の確保に配慮し、感染症予防について必要な対応を講じられたい。

4 災害対策計画の見直しに関すること

複合災害に対する避難所設営・運営マニュアル等については、新型コロナウイルス感染症の対策として実施する事項を取り入れた計画策定を早期に講じられたい。

5 市の予算措置に関すること

当初予算について段階的に見直しを行い、新型コロナウイルス感染症対策を実行するための必要な予算措置を講じられたい。

6 国の新型コロナウイルス感染拡大に伴う追加対策による補正予算に関すること

予算配分がある場合には、事業申請にあたり内容を精査のうえ、本市議会新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会へ協議調整するなどの措置を講じられたい。

7 議会費の一部返還に関すること

市議会として、新型コロナウイルス感染症対策に必要な財源を確保するために、議会費の一部(行政視察に係る経費)の予算を市に返還する。なお、返還した予算については、新型コロナウイルス感染症予防対策及び啓発等のための予算として活用する措置を講じられたい。

以上